

令和6年10月24日

報道機関各位

長岡市商工部産業立地・人材課長



高度外国人材が活躍する長岡モデルの進展に向けて モンゴル3高専校長が市長を訪問

長岡市は、令和5年3月に長岡工業高等専門学校と連携し、モンゴル3高専生の市内企業でのインターンシップ事業を初めて実施しました。このインターンシップ生8人のうち1人が市内IT企業への就職につながったことで、JICA 草の根技術協力事業「モンゴルの産業変革を担う産業DX人材育成プラットフォーム構築*」への地元企業の期待も高まっています。

また、10月23日から27日まで、長岡産業活性化協会 NAZE、長岡工業高等専門学校、および市内企業2社の視察団がモンゴルを訪問し、モンゴル3高専でプロジェクト紹介とシティープロモーションを行っています。

そして、このたび、来年3月に予定している本市でのインターンシップ連携に先駆けて、モンゴル3高専校長が市長を訪問し、意見交換します。

つきましては、下記のとおり概要をお知らせしますので、ぜひ取材くださるようお願いいたします。

モンゴル3高専校長 市長訪問

- | | |
|---------|---|
| 1 日 時 | 10月30日（水）午前10時～11時 |
| 2 場 所 | アオーレ長岡東棟4階 第一応接室 |
| 3 訪 問 者 | モンゴル工業技術大学附属高専 セルゲレン校長
新モンゴル高専 オユンジャルガル校長
国立モンゴル科学技術大学附属高専 ドウルマー校長
【応対者】
長岡市 磯田市長
長岡工業高等専門学校 小林校長、村上校長補佐、
和久井地球ラボ長
長岡工業高等専門学校技術協力会 松井会長
長岡産業活性化協会 NAZE 小川副会長 ほか |
| 4 内 容 | ・インターンシップから就職につながったモデルの共有
・来年3月の市内企業でのインターンシップへの期待 |
| 5 その他 | 取材いただける場合は、10月29日（火）正午までに
下記担当へご連絡ください。 |

※ モンゴルの産業変革を担う産業DX人材育成プラットフォーム構築
産官学が連携して、産業DX人材の育成と市内企業への就業の基盤を築き、将来的には人材還流やモンゴルでの新産業創出につなげ、新潟・モンゴル双方の発展に寄与することを目的に、①モンゴル3高専教員、学生の「産業DX人材育成」②市内企業の「外国人材活用環境整備」③モンゴル高専生の「市内企業インターンシップ」を継続して実施するもの

（問い合わせ：産業立地・人材課 野口 Tel 0258-39-2228）